

8.20 広島八木災害報告（第 77 報）

2016.11.10

被災地も寒くなってきました。もう、“こたつ”を出して暖を取っている家庭も増えてきました。

県北のスキー場では、芝刈りをして、スキー開きの準備を始めました。

10月28日、「医の先哲の書輪読会」を開催しました。もう63回目になりますが、狩野充徳広大名誉教授のご指導で、郷土の先哲、富士川游先生の主著「日本醫學史」を読み解く勉強会を開いてきました。今年の4月から、郷土史をやっている地元の人たちも参加して、にぎやかに一緒に勉強しています。

10月30日7:30、東京・都市センターホールで、日本小児科医会・小児救急医療委員会が開催され、その後で小児救急研修が夕方ありました。

11月5日の土曜日、全国初の私立子ども発達支援センター「ひゅ〜るぽん」が安佐南区川内にありますが、その嘱託医である私が、公開研修会をしました。テーマは、「家庭看護力を上げるための、子どもの手当の知識」でした。

11月6日、広島市立上緑井幼稚園で授業参観があり、「園児の健やかな成長を願って一生活リズムと病気の予防」というテーマの話を保護者の皆さんにしました。アタッチメントを主題にした話にしましたが、特にお父さん方が熱心に聞いてくださったことは、心強い限りです。

11月8日、東京で成育基本法成立のための話し合いの会をしました。同法の事務局長である羽生田隆参議院議員が厚生労働委員会の委員長にご就任になったお祝いを兼ねて、議員の会の幹部の先生方及び日本医師会の横倉会長、他2名のご参加も頂き、成育基本法成立についての新たな決意を固めました。

2016.11.10.11 時

桑原医院 桑原正彦